

9 / 16 校長講話

先週はあいさつ運動がありました。

そのせいでしょうか。

進んであいさつする子が増えたなと思っています。

あいさつは心と心を結ぶ大切な行動です。もっともっと進んであいさつする子が増えることを願っています。

さて、先週の土曜日に「東京2025世界陸上競技選手権大会」が開催しました。

開催日の13日になんと男子35km競歩で勝木隼人選手が銅メダルを獲得したので世界陸上のことを知っている人もいるかもしれませんね。

開催期間は9月13日～21日の9日間です。

参加国はなんと200か国・地域で2000人以上の選手が49種目で競い合います。

私が日本人選手でメダルの獲得を期待している人を2人紹介します。

一人は、女子槍投げ選手の北口榛花選手です。

先生方写真を掲示してください。知っている人もいるかな。

北口選手は昨年フランスで行われたパリオリンピックで金メダルを獲得しました。この東京2025世界陸上に焦点を合わせている北口選手は、大会に向けた壮行会で「しっかり投げられる状態で臨めれば、自信はある」と連覇への強い意気込みを語っています。応援したいと思います。

二人は、男子110mハードル代表の村竹ラシッド選手です。

先生方写真を掲示してください。村竹選手は、ちょうど1か月前の大きな大会で日本新記録となるタイム12.92をマークして優勝を果たしました。勢いに乗っている村竹選手を応援したいと思います。

皆さんには、この日に向けて全力で戦ってきた選手の姿を目に焼き付けて、何かを感じとってほしいと思います。